



Agency for Cultural Affairs, Government of Japan
舞台芸術等総合支援事業（学校巡回公演）
独立行政法人 日本芸術文化振興会

ミュージカル

アーサーと王様の剣



さあ、いま立ちあがれ

青い鳥ティアティカル・カンパニー

だんたいしょうかい
団体紹介

げきだん あお とり
劇団 青い鳥ティアティカル・カンパニー

私たち劇団 青い鳥は東京の中野区で活動をはじめ今年で44年になる劇団です。
以来「子供たちの心に愛と夢と感動を・・・！」を合言葉に日本全国を駆け巡り
物語を届け多くの笑顔とふれあってまいりました。生の舞台はテレビや映像では
決してあじわうことができない多くの感動を私たちの心に残してくれると信じて
います。一人でも多くの子供たちの心に 笑顔や涙、ドキドキやワクワクを届けるため
これからも はりきって 活動をつづけてまいります！



がっこうじゅんかんこうえんじぎょう
学校巡回公演事業

小学校・中学校等において文化芸術団体による実演芸術の巡回公演を行い、子供たちが
質の高い文化芸術を鑑賞・体験する機会を確保するとともに、子供たちの豊かな創造力・
想像力や思考力、コミュニケーション能力などを養い、将来の芸術家や観客層を育成し、
優れた文化芸術の創造に資することを目的としています。

ワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。
また、実演においては、子供たちが参加できる工夫を行います。

劇団 青い鳥ティアティカル・カンパニー

〒165-0032 東京都中野区鷺宮1-28-9-209
☎ 03-3330-3361(代表) ☎ 03-3330-3362
<http://www.青い鳥.jp> aoitori@hyper.ocn.ne.jp

劇団HP



Story

ものがたり

ちゆうせい なが あいだ
 ここ中世のイギリスでは長い間
 へい わ じ だ い
 平和な時代がつづいていました。
 く に むかし おう け う つ
 この国には昔から王家が受け継ぐ
 まほうのつるぎ
 「魔法の剣」があるからです。

まほうのつるぎ じぶん わる
 しかしこの「魔法の剣」を自分のものにしようとする悪い
 まじゅつし あらわ おう つるぎ まじゅつし わた
 魔術師「モーガン」が現れました。王は剣が魔術師の手に渡ら
 まこと こころ もの あらわ つるぎ けいしやう しん
 ぬよう 誠の心を持つ者が現れ剣を継承してくれると信じ
 まほうのつるぎ しんでん おおいわ つ さ ちから ふう
 この「魔法の剣」を神殿の大岩に突き刺し力を封じてしま
 いりました。それ以来「魔法の剣」はピクリとも動く事はありません
 でした。

ねん まち げんき けんじゅつ けいこ しょうねん こえ
 あれから15年。街のはずれで元気に剣術の稽古をする少年の声
 が聞こえてきました。彼の名は「アーサー」。彼のもとに
 まほうつか
 魔法使いマーリンがあらわれそして歴史の幕が動きだす・・・

ほんじつ みな しょうかい
 さあ本日皆さんにご紹介いたしますのはイギリスの
 れきし か こと しょうねん
 歴史を変える事となったある少年のものがたり。

おうさま つるぎ ものがたり
 『アーサーと王様の剣～エクスカリバー物語～』

らんくだ
 ぜひともごゆっくりとご覧下さい。



おも とうじょうじんぶつ 主な登場人物



まほうつか
魔法使いマーリン
 古くから予言やまじないでこの国を
 支えてきた お茶目な魔法使い



いもうと
ダニエルの妹 ケイティ

にい たち いっしょ
 兄さん達と一緒に
 飛びまわる おてんば 娘
 アーサーを慕っている



しんゆう
親友ダニエル

せいぎかん つよい しょうねん
 正義感のつよい好青年
 いつの日かこの国を救う騎士に
 なること心に決めている



おう
ペンドラゴン王

くに こくおう
ブリタニア国の国王
 彼が亡きあとブリタニア国は
 苦しい日々が続いていた



しょうねん
少年アーサー

ちい さいいころから ぶじゅつ けんじゅつ がくもん
 小さいころから武術、剣術、学問に
 優れた明るく心優しい少年



おうひ
イグレイン王妃

くに おうひ
ブリタニア国の王妃
 15年前の争いのなか行方
 知れずとなったまま



やみ まじゅつし
闇の魔術師モーガン

まほう つるぎ てい
 魔法の剣を手に入れて
 この国を自分の思い通りにしようと企む



てした
手下のバルサン

いっしょうけんめい
 モーガンのため一生懸命がんばる
 けれどいつもドジで怒られてばかり



ざんゆうしじん
吟遊詩人

ものがたり みな
 この物語を皆さんのもとへ
 お届けいたします!

